

# 岡山県立大学教育研究紀要投稿規程

1. **名称** 本紀要は、岡山県立大学（本学）共通教育部及び教育研究開発機構・大学教育開発センターから発行し、その名称を「岡山県立大学教育研究紀要」と称する。
2. **発行目的** 本紀要は、本学における教育実践や教育研究及び大学教育開発センターで取り扱う業務の範囲の実践と研究を掲載し、本学の教育の発展に資することを目的とする。
3. **発行回数** 本紀要は、年間1回発行する。ただし増刊号（Supplement）を発行する場合がある。
4. **発行形態** 本紀要は、電子書籍としてのみ発行する。
5. **投稿資格** 本紀要への投稿者は岡山県立大学教員及び職員とする。ただし、共著者についてはこの限りではない。
6. **原稿の種類** 本紀要に掲載される原稿の種類は、「論文」、「研究ノート」、「短報」、その他（「総説」、「評論」、「資料」、「翻訳」など）の4種とする。
7. **論文等の投稿、受理および掲載**
  - (1) 論文等の提出先は大学教育開発センターとする。
  - (2) 論文等は未発表のものに限る。
  - (3) 投稿された論文等の掲載の決定は査読者の意見を参考にして編集委員会が行う。
  - (4) 投稿論文等は随時受け付ける。ただし、当該年度発行紀要への掲載を希望する場合の受け付けは12月末日までとする。

## 8. 執筆要領

### (1) 原稿の書き方

- 1) 原稿はWordを使って作成する。A4サイズとし、余白は標準を選択する。本文のフォントは明朝体（10.5）及びTimes New Roman(12.0)を使用する。本文は2段組み（段の幅18.83字、段の間隔2.5字）とする。タイトル、著者、所属、要旨、キーワードは一段組で記述することとする。
- 2) 使用言語は日本語（和文）または英語（英文）とする。論文の長さは投稿一編につき図、表、写真等を含めて刷り上がり10頁以内を標準とする。「短報」については5頁以内とする。
- 3) 和文原稿は論題、著者、所属、400字以内の和文要旨、キーワード（5語以内）を付す。また、英文論題、著者、所属、300語以内の英文要旨、キーワードを論文の末尾に記入する。
- 4) 英文原稿には論題、著者名、所属、300語以内の要旨、キーワード（5語以内）を付す。また、和文の論題、著者名、所属、400字以内の和文要旨、キ

ーワード（5語以内）を論文末尾に記入する。

- 5) 和文原稿は横書きで、原則として常用漢字・新かなづかいを用い、数字は算用数字を用いる。
- 6) 外国の人名・地名などの固有名詞は、原則として原語を用いる。その他の外国語はなるべく訳語を用いて記載する。外国語を用いる場合は、初出の際に訳語の後に（ ）をつけて示すものとする。
- 7) 謝辞等を記載する場合は、本文の終りに一行あけ「付記」の見出しで記す。
- 8) 図、写真は明瞭なものとする。
- 9) 文献の記載方法及び例（要件が揃っている場合は、下記の例に従わなくても著者が普段投稿する代表的な雑誌の方式に合わせて良い）

参考文献や引用文献は、本文の終りに「文献」の見出しで著者の姓を基準にしてアルファベット順に一括して記載する。本文中の引用箇所では、筆頭著者名（・・他）と年号を入れる（例：（岡山他、2015））。

文献記載例：

#### 1) 雑誌の場合、

著者名（発行年）、題名、雑誌名、巻（号）、頁.

- 松田 岳士、石橋 嘉一、中山 実 (2015) コモンルーブリックが測定している能力の再検討シラバスへの反映の試み (教育工学)、信学技報 114(441) : 23-28.
- Long, M.H. and Crookes G. (1992) Three Approaches to Task-Based Syllabus Design. TESOL Quarterly, 26: 27-56 .

#### 2) 単行本の場合、

著者名（発行年）、題名、版、発行地（外国の場合のみ）、発行所.

- 荻谷剛彦 (1992) アメリカの大学・ニッポンの大学: TA, シラバス, 授業評価、玉川大学出版部.
- Nunan 和文 D. (1988) Syllabus Design (11th edition), Oxford: Oxford University Press.

#### 3) モノグラフ図書の一部を利用した場合、

章の著者名（発行年）章の題名（編者名、書籍名、章の頁、発行地.

- 鶴田清司(2015) 国語科：「根拠・理由・主張の3点セット」で論理的思考力・表現力を育てる。（奈須正裕、江間史明編、教科の本質から迫るコンピテンシー・ベースの授業づくり、pp.xxx-xxx.図書文化社）.

#### 4) 翻訳書の場合、

原著者名（原書発行年）訳者名（訳書発行年）題名、版、発行所.

- Korthagen, F. A. J. 著 (2001) 今泉友里, 鈴木悠太, 山辺恵理子

訳(2010). 教師教育学：理論と実践をつなぐリアリスティック・アプローチ、学文社。

**5) 翻訳された図書、原著を利用した場合、**

原書データの後のカッコ内に訳書のデータを示す。

**6) 政府刊行物等インターネット掲載記事を引用する場合、**

タイトル、URL、日付等のデータを示す。

**9.投稿の方法**

(1) 原稿は紀要印刷用フォーマットで作成した Microsoft Word ファイル及び PDF ファイルを大学教育開発センターに提出する。

(2) 提出原稿は査読を行う。査読の済んだ掲載用最終原稿は、電子ファイルとして CD あるいは DVD を用いて、印刷原稿 1 部と共に大学教育開発センターに提出する。

(3) 本紀要への投稿、編集、印刷に関する問合せ先は、大学教育開発センター事務局とする。

**10. 校正**

校正は行わない。ただし、編集委員会から論文体裁に関する指示をする場合がある。

**11. 掲載料、別冊**

掲載料等については徴収しない。別冊は最終版の PDF を作成し、贈呈する。

**12. 著作権**

(1) 紀要に掲載された論文の著作権は岡山県立大学に帰属する。

(2) 著者は投稿論文等の電子化による岡山県立大学学術情報リポジトリによる公開を許諾するものとする。

(3) 著作権の運用は、「研究紀要公開のための著作権処理手引き」（国立情報学研究所、2002 年 11 月）に従う。

**13. 付則**

本規定は岡山県立大学教育研究紀要第 1 巻 1 号（2016）から適用する。

第 1 版 2016 年 8 月 2 日

第 1.1 版 2016 年 8 月 5 日

第 2 版 2016 年 10 月 17 日